

換算法規：外国為替の取引等の
報告に關する法律
主務官庁：財務省

円払証券売買契約状況報告書

財務大臣 殿
(日本銀行経由)

報告年月日： 年 月 日

代表者の氏名

責任者(証券担当者)の氏名

担当者(証券担当者)の氏名

担当者の氏名(電話番号)

(単位：百万円)

株	非居住者の買入額			非居住者の売却額			純買入額	備考
	当月中	翌月中	翌々月中その他	当月中	翌月中	翌々月中その他		
株式								
国債								
金融債								
債券								
円建								
外債								
その他								
計								
短期								
政府短期証券								
コーポレート・ボンド								
その他								

条件付売買 (現先売買)

非居住者の買現先	非居住者の売現先
# 買戻し	# 売戻し

(単位：百万円)

- (記入要領)
- 「買入者記名押印又は署名」欄には、報告の提出について採権された者が記名押印又は署名すること。
 - 「一般売買」欄には、円払証券(外国為替及外国貿易法第6条第1項第12号に規定する外貨証券以外の証券をいう。)の受渡決済を伴う売買契約(条件付売買を除く。)の締結の日(有価証券先物取引、有価証券の売買に係る有価証券オプション取引、有価証券先物取引又は有価証券の売買に係る有価証券店頭オプション取引)については、円払証券の受渡決済を行うことが確定した日)の当該契約の状況を記入すること。
 - 自社の取引及び自社の紹介、取次ぎ又は代理に係る取引について記入すること。
 - 「短期」欄には原簿期間が1年以内のものを記入し、「中長期」欄には原簿期間が1年を超えるものを記入すること。
 - 報告対象の日において、元本の償還金の受領があった場合は、当該償還金額を各区分に示し、「非居住者の売却額」欄にかっこ書(外書)すること。

(日本工業規格A4)

付 表

円私証券売買契約状況報告書（大口取引分）
（ 年 月 日約定分）

債券等（該当分に○）
株式（債券等、株式ごとに別紙とすること）

報告者の名称 _____

	投資家名（国籍）	金額 百万円	銘柄	受渡日 年 月 日
非居住者の買入				
非居住者の売却				
償還				

- （記入要領）
- 1 報告書の対象となる取引のうち、同一銘柄の売買金額が、債券等にあつては10億円以上のもの及び株式にあつては2億円以上のものについて、記入すること。
 - 2 債券等にあつては、当該債券等の受渡決済を伴う売買契約（条件付売買を除く。）の締結の日（有価証券先物取引、有価証券の売買に係る有価証券オプション取引、有価証券先渡取引又は有価証券の売買に係る有価証券店頭オプション取引については、当該債券等の受渡決済を行うことが確定した日）の当該契約の状況を記入すること。
 - 3 上記様式に記入することができない場合は、日本工業規格A4の用紙により上記事項の順序に従つて記入するか、別紙を添付して差し支えない。

（日本工業規格A4）